

事務事業評価の評価結果について（平成29年度の事業に対する評価）

選挙管理委員会事務局

評価：4＝できている 3＝概ねできている 2＝課題克服が必要 1＝未着手状況

課等名	中事業名	事業の目的	成果指標（平成29年度）						事業の評価		所管課長等による評価	
			指標名	指標設定の考え方	目標値	実績値	数値以外の目標	目標に対する実績等の分析	評価	所見	平成30年度以降の事業の方向性	所見
選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会関係事業	公職選挙法等に基づき、適正な選挙の管理執行に努めるため、選挙管理委員会の開催、永久選挙人名簿の調製などを行います。	法令等に基づく適正な委員会の開催、議案の審議	委員会開催は定時開催で毎月1回、選挙人名簿の定時登録は年4回（6、9、12、3月）ではあるが、執行される様々な選挙により必要に応じて臨時的な開催、登録するもので、具体的な目標値はありません。			法令等に基づく適正な委員会の開催、議案の審議	各種選挙の執行、選挙人名簿の登録等を行うために法令に基づき、必要不可欠な議案審議がなされました。	4	選挙管理委員会の開催、永久選挙人名簿の調製を、法に基づき滞りなく行うことができました。	現状維持	選挙管理委員会の開催、永久選挙人名簿の調製を、滞りなく行うことができました。今後も投票区の再編や期日前投票所の有り方等について、引き続き調査を進め、投票機会の拡充等について検討をすることともに、憲法改正国民投票についても研究をしていきます。
選挙管理委員会事務局	選挙啓発事業	市民に対する政治意識・選挙意識の高揚を図るため、選挙啓発に係る諸事業を実施します。	「白バラ講演会」への参加者数	市民の政治意識、選挙意識の高揚がどれだけ図れたかを見るため、講演会の参加者数を指標としました。	400人	500人		参加者数が今後も目標値を超えられるように市民の政治・選挙への関心を引き出す機会を効果的に提供できる事業を継続的に行っていききたいと思います。	3	「白バラ講演会」については、開催にあたり、従来から行ってきた「広報津」への開催案内の掲載や市の施設へのポスター掲示に加え、開催案内チラシを市の施設に設置したことにより、来場者数は目標値を上回ることができましたが、来場者の9割以上が60歳以上であったことから、幅広い年齢層からの参加に向けた取り組みが必要となりました。また、選挙時には駅頭及び街頭での啓発活動を実施したり、投票率の低い若年層への啓発として、市内小中学校に対し、主権者教育に係る事業の周知や、投票箱の貸し出しを行ったりするなど、各種啓発事業を通じて市民の政治意識・選挙意識の高揚を図ってきましたが、平成30年1月に執行した津市議会議員選挙の投票率は50%を下回る結果となったことから、より効果の高い啓発を進めていく必要があります。	現状維持	「白バラ講演会」については、今後とも多くの方に参加していただくための周知を行うとともに、より幅広い年齢層の方に来ていただけるような取り組みを進めていきます。また、引き続き、街頭及び駅頭での啓発活動など各種啓発事業を通じて、市民の政治意識・選挙意識の高揚を図るとともに、投票率の低い若年層が選挙に関心を持てるような取り組みを進め、投票率の向上につなげていきます。